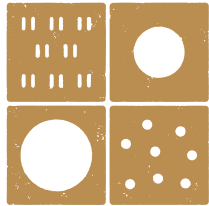


## ブランドネーミング・ロゴマークについて



秋田・大仙  
せんのぜん

ブランド名は「秋田・大仙せんのぜん」。〈せん〉は大仙市の意味であると同時に、非凡なもの、特別なものを表す〈仙(せん)〉という意味も含まれています。そこに米・大豆どころの大仙市の風土を活かした様々な商品が並ぶ様子を〈膳〉という言葉で表現しました。ロゴマークは、お膳と田んぼの形をモチーフに、豊かな食を大仙市から発信するメッセージを込めました。

## 大仙市の風景



問い合わせ先

### 大仙市役所経済産業部観光交流課

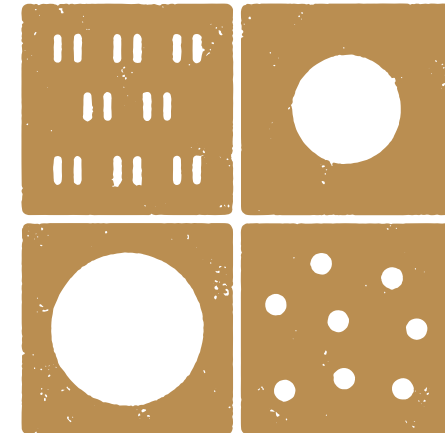
秋田県大仙市大曲花園町 1-1 TEL 0187-63-1111

### (一社)大仙市観光物産協会

秋田県大仙市大曲中通町 6-18-5 TEL 0187-88-8481

### カネトク卸総合センター株式会社

秋田県大仙市大曲浜町 1-22 TEL 0187-62-1750



秋田・大仙  
せんのぜん

大仙市

# 日本有数の米・大豆どころ 秋田県大仙市より、 おいしいブランドが誕生しました。

秋田県の内陸南部に位置する大仙市は、  
四季折々に美しい表情を見せる自然豊かなまちです。  
広大で肥沃な土壌が、うまい米や野菜、酒を作り出します。  
米作りに加え大豆の生産拡大にも努めています。  
「米どころは酒どころ」県内最多9つの蔵元を有しており、  
長年の伝統を受け継いだ杜氏の心と趣を感じることができます。  
毎年8月に開催される全国花火競技大会「大曲の花火」は、  
内閣総理大臣賞が授与される日本最高峰の大会として  
位置付けられています。

そんな大仙市の風土や食材を活かした新しいブランドが誕生しました。  
市内の事業者たちが手を取り合い、地元ならではのお菓子や  
漬物などの加工品を開発。お土産としても親しまれるよう、  
価値のある商品に仕上げました。  
毎月花火が打ち上がるまち「だいせん」で作られる「うまいもの」を  
発信していきます。

## せんのぜん 商品ラインナップ

### みずの漬物

「みず」は、秋田ではおなじみの山菜。大仙市産のみずをくこぶと一緒に漬け込み、地元の味噌醤油醸造店のたまり醤油や大仙市産の生姜を加えることで風味豊かに仕上げました。



### 特選あきたこまちの プレミアムスティック

大仙市の篤農家佐々木正義氏栽培の食味値 80%以上の特選あきたこまちを使用した塩味のスティック状のお菓子。シンプルな塩味でお米本来のおいしさを感じることができます。



### さけジャーキー

明治時代から大仙市内の玉川で漁獲している鮭を、燻製せいろでじっくり燻して香り高く仕上げました。噛めば噛むほど広がる奥深い鮭の味わいをお楽しみください。



### 秀よし 純米吟醸酒

秋田県が発見した「秋田流花酵母」を使用し、果実のような甘い香りと爽やかな旨み、上品な酸味を楽しめる日本酒。食中酒として最適です。



※商品はイメージです。

### 三杯もち 赤あん／えごま

100年以上続く大曲の伝統菓子。見た目は“ようかん”なのに、食べるとお餅。餡、もち米、小麦粉などを秘伝の配合で練り上げ、何度も蒸すことで独特の食感を生み出しています。



### でんのうさん家の 純粋アカシアはちみつ

糖度の違いにより味わいが変わる2つのはちみつ。糖度 78% は、くせのない上品な味わい。糖度 82% はより濃厚な味を楽しめます。



### 特選あきたこまち

米・食味分析鑑定コンクール国際大会（米・食味鑑定士協会主催）で4年連続ベストファーマーに認定された大仙市の篤農家佐々木正義氏が微生物農法で栽培した食味値 85 の特選あきたこまちです。



今後も新しい商品を  
増やしていきます。

